

平成21年度武蔵野市財政援助出資団体経営目標評価シート

団体名		武蔵野市子ども協会				目標値	実績値	達成状況
①	指標名	市内利用者数の増加を図る				(吉) 33.5人 (は) 71.2人 (ぐ) 15.0人	実績値	(吉) 36.1人 (は) 71.9人 (ぐ) 17.3人
	過去の実績	平成18年度	平成19年度	平成20年度	達成率	(吉) 107.8% (は) 101.0% (ぐ) 115.4%	達成状況	未実施・未達成・ 達成
	(単位:人)	(吉) 29.0人 (は) 66.7人	(吉) 33.0人 (は) 66.4人	(吉) 30.0人 (は) 70.1人				
	取組内容	※21年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 <O123事業> ①ひろば事業 … スタッフの「ひろば」における役割を常に検討し、利用者の一人ひとりに適切な援助ができるよう努めた。また、シングルマザーや外国の方や、子どもの発達に不安を感じる親などへのフォローに努めた。 ②つどい事業 … 各年齢別ひろばの充実を図るとともに、父親向け講座を2~3回づつ実施し充実した。 ③相談事業 … 親の悩みや不安に即した相談事業を展開した。 ④情報提供事業 … 利用者が必要とする情報内容の把握に努め、利用者のニーズに合った情報を幅広く提供していった。 ⑤地域交流事業 … 利用者を含め、地域の方の自主的な活動を支援するとともに、市民との協働参画のあり方を探るため市民からの企画を募集した。 <おもちゃのぐるりん事業>子どもの心や想像力を育むおもちゃを用意し、親子がじっくり遊びこめる場を提供できるよう努め、以下の事業を実施した。 ①遊び場事業 … 親子で自由に遊ぶほか、月ごとにテーマを持たせたおもちゃの紹介などを行った。(手作りおもちゃの会) ②イベント・地域交流事業 … 親向け座談会やボランティアによるおもちゃ病院などの事業を計画的に実施し、おもちゃの力を伝えていった。(東京おもちゃ美術館館長の講演会や「こまのたけちゃんとおそぼう」と題したワークショップ等) ③相談事業 … 子育てから療育に関する相談を受ける。内容によっては、ハビットの専門スタッフに繋げる。 ④情報提供事業・その他						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・21年度のO123事業では、全体的に利用者が増える中で、市内利用者が大きく増加した。要因を考えると、20年度は吉祥寺で床工事等を行い一時期利用者が減少したが、21年度は大きな工事もなく利用に支障が出なかった中で、新型インフルエンザが万延しその予防等で、市外等遠方からの利用が控えられたと思われる。また、21年から「リサイクルバザー」を月1回・市内限定としたことで、それを目的に来館する市内利用者が増えたほか、年齢別ひろば事業が市内利用者に充実したため、友達の輪が増え、利用におけるプラスの相乗効果があったと思われる。他に、「初めての利用者説明会」の参加者がリピーターとして遊びに来るようになっていたこと、また、スタッフが利用者一人ひとりに丁寧な対応と適切な援助が影響していると考えられる。 ・事業の性質上、利用者が増加すれば良いものでもない。適正値は1日当たり市内市外合わせ吉祥寺60名、はらっぱ100名程度。よって、バランスのとれた利用の中で、市内の利用者が増加していくと良いと思われる。						
二次評価	リサイクルバザーの月1回・市内限定にするなどの取り組みの結果、目標を達成したことを評価する。引き続き取り組みを進められたい。							
②	指標名	管理経費の削減を図る				管理運営費のうち、一般運営費を削減するための検討	実績値	20,054千円
	過去の実績	平成18年度	平成19年度	平成20年度	達成率	—	達成状況	未実施・未達成・達成
	(単位:千円)	14,951	16,360	19,773				
	取組内容	※21年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・経費の削減につながる効率的で効果的な運営に取り組む。 ・一般運営費の委託料や使用料等、経費の削減につながる経常経費を精査する。 ・契約方法の見直しを行う。 ・保険内容についての見直しを行う。						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・19年度に人件費にかかる消費税が導入されて以降、人員の増加に伴い管理経費は増加傾向にある。21年度は、事務局で1名(嘱託1名)、おもちゃのぐるりん2名職員を増やしたため、その分租税公課費用が増えている。しかし、管理経費全体の増加額が30万弱であることから、事業に関する管理経費の削減は多少なされたと評価できる。 ・今後も運営経費の削減に努めるが、事業の拡大に伴う人件費増加と租税公課費用(消費税など)の増加があり、管理運営費用の増加は止むを得ないと思われる。						
二次評価	事業拡大による経費増加は理解できるが、今後、保育園の運営等更なる事業拡大も控えており、効率的な運営という視点を常に意識した取り組みを期待する。							
③	指標名	スタッフの人材育成				スタッフの意識の向上	実績値	
	過去の実績	平成17年度	平成18年度	平成19年度	達成率		達成状況	未実施・未達成・ 達成
	(単位:人)							
	取組内容	※21年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①運営組織としての能力を高めるためには、スタッフの能力向上がきわめて重要である。そのために、職員研修、他施設への視察、他機関職員との情報交換などを積極的に行った。 ②理事、企画委員の専門知識や経験をより一層活用し、スタッフの意識、能力の充実を図った。 ③現在行っている講座の講師の役割を、スタッフが担っていくことも視野に入れた事業運営を行っていった。 ④ケース資料を作成し、業務振り返りを行った。 ⑤おもちゃのぐるりんという新規事業実施のため、スタッフ職員について、O123施設で実務研修を行ったほか、おもちゃの専門研修を受け、事前準備を充実させた。						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・スタッフの人材育成についての取り組みを行うことができたが、運営組織としての能力を高めるためには、スタッフの能力向上がきわめて重要である。今後も職員研修、他施設への視察、他機関職員との情報交換などを積極的に行い、企画委員の専門知識や経験をより一層活用しながら、スタッフの意識、能力の充実を図る。						
二次評価	人材こそが団体の財産との認識を持ち、今後展開する保育園事業等も遺漏なく進め、事故のない運営が行えるよう準備を進めること。							